## 「北野の里(仮称)まちづくり方針における当面の重点対応方針(案)」に係る市民意見への対応について

## 【凡例】

①計画に盛り込みます・・・・・・・意見を概ね提案どおり又は趣旨として盛り込むもの

②事業実施の中で検討します・・・・・・・計画へ盛り込まないものの、事業実施段階で判断するもの

⑤その他・・・・・・・・・・その他の意見など

市民意見提出状況

人数: 4名 件数: 8件

## ※市民意見については、一部抜粋又は意訳して掲載しています。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対応の方向性	
1	3	将来の蓋かけ上部空間等に先立つ工事 マードの暫定利用に向けた検討	工事現場のフェンスの中の使われていないスペースを少しでも開放し、公園やスポーツ設備を整備してください。また、フェンスには「スケートボード禁止」の看板が多数貼られていますが、これは裏を返せば「スケートボードができる場所を求める若者が多い」ということだと思います。この地域にスケートボードができる施設を作ってください。工事現場を囲う高いフェンスがあるため、騒音の問題は解決できると思います。成長の早い子どもたちにとって、必要なのは「将来」ではなく「今すぐに遊べる場所」だと思います。	③既に計画に盛り 込まれています	工事と工事の間の限定的な期間も含め、工事ヤードの暫定的な開放をめざして事業者と協議を進めます。また、運営管理についても、安全性を最優先の上、地域のみなさんのご意見等を聞きながら検討を進めていきます。
2	4	接続に伴う交通量増	新しいバスルートを増やして欲しい。 北野エリアはアクセスが悪すぎます。周辺には仙川駅、千歳烏山駅、三鷹台駅、久我山駅があるのに、仙川駅へのバスは本数が少なすぎて通勤には使えず、バスで行けるのは千歳烏山駅のみです。周辺には新築の一戸建てがどんどん増えているので、外環開通にかかわらずなるべく早く増やして欲しいです。	②事業実施の中で 検討します	路線バスについて、三鷹市交通総合計画2027 (策定予定) を踏まえた 見直しを検討するなど、交通環境改善に向けた取組みをバス事業者と 連携して進めていきます。
3	5	周辺都市計画道路の 進捗に合わせた用途 地域等の変更に向け た検討	用途地域は今の40/80(容積率)から50/100もしくは60/160高度地区に変更して欲しい。	②事業実施の中で 検討します	北野の里(仮称)においては、緑や農と住環境が調和する景観づくりをめざします。また、良好な住環境の保全などに向け、北野の里(仮称)全域において用途地域の見直しや景観重点地区の指定などを含む都市計画制度の活用を推進します。これらの指定にあたっては、都市計画道路等の整備の進捗に合わせ、地域のみなさんのご意見等を聞きながら検討します。
4		周辺都市計画道路の 進捗に合わせた用途 地域等の変更に向け た検討	商業施設ができて欲しい。 東八道路と吉祥寺通りの真ん中の北野エリアは、店舗も何もなく 買い物が遠いです。	②事業実施の中で 検討します	外環周辺都市計画道路の沿道など、地域の農業の発展と周辺住民の利便に資する商業機能について、地域のみなさんのご意見等を聞きながら検討します。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
5	6	地域特性を生かした 関連事業と連携する まちづくりに向けた 検討	蓋かけ上部空間等については、地域住民が安らげる、北野らしい 緑と調和した空間にして頂けると嬉しいです。	③既に計画に盛り 込まれています	北野の里(仮称)は、蓋かけ上部空間等も含めて、広大な緑の空間と捉えています。緑と農とコミュニティをはぐくむ北野の里(仮称)において、農地、ケヤキ並木、北野公園等の北野の景観資源を永続的に守り・はぐくみ、良好な住環境に資する取り組みとして、北野の里(仮称)のグリーンインフラについて検討します。具体的な検討段階になりましたら、地域のみなさんのご意見をいただきながら広域的な視点に基づいて検討を進めます。
6	6	地域特性を生かした 関連事業と連携する まちづくりに向けた 検討	蓋かけ上部空間等については、老若男女問わずスポーツを楽しめる多目的スペースも併設いただくと、より近隣住民が利用する場所になると感じます。 具体的には、バスケットボールやスケートボードなど、音が出て住宅地では難しいスポーツが楽しめる場所を希望します。特に公的にスケートボードを楽しめるスペースは、現状三鷹市には無いと思います。広大なスペースだからこそ騒音対策も可能で、子供も安心して利用できると思います。	③既に計画に盛り 込まれています	スポーツ公園の再配置、規模、施設計画、利用形態及び環境センター 跡地等の周辺エリアを含めた機能分担の検討により、北野の里(仮 称)の周辺における様々な課題や関連事業が連携して相乗効果を発揮 するまちづくりを進めます。具体的な検討段階になりましたら、地域 のみなさんのご意見等を聞きながら検討します。なお、工事ヤードの 暫定的な開放をめざして事業者と協議を進め、運営管理についても、 安全性を最優先の上、地域のみなさんのご意見等を聞きながら検討を 進めていきます。
7	6	地域特性を生かした 関連事業と連携する まちづくりに向けた 検討	シェルターのような避難場所があると将来の安心材料になるので、意見として投稿いたします。	④対応は困難です	現時点において、シェルターのような避難場所の具体的な検討は困難でありますが、防災・減災の観点から、引き続き安全・安心なまちづくりを進めていきます。
8	8	の里(仮称)のまち	子ども達が「北野情報コーナー」で放課後によくサッカーをしています。管理者の方が常駐しているため、安心して遊ばせることができ、大変感謝しています。ボランティアの皆様には心よりお礼申し上げます。こうした施設がもっと増えれば、この地域の住民として非常にありがたく思います。	⑤その他	令和3年度に整備された北野情報コーナーは、地域のまちづくり団体により運営されており、将来の北野の里(仮称)の管理運営に資する市民協働の拠点となる取り組みを進めています。引き続き地域との協働による北野の里(仮称)の創出をめざします。